◎農業普及センターの設置に関する日本国政府とインド政府 との間の第二次協定の有効期間の延長に関する交換公文

(略称)インドとの農業普及 センター 設置第二次 協定の有効期間延長取極

日本側書簡:	農業普及-	インド側書館	目				
日本側書簡	農業普及センター設置第二次協定の有効期間延長	インド側書簡	次				
	8定の有効期間延長:						
					昭和	昭和	昭和
					昭和四十八年 一 月二十二日 告示	昭和四十七年十二月 五	昭和四十七年十二月 五
二九	二九	二九三	ページ	(外務省告示第一七号)	二日 告示	日 効力発生	五 日 ニュー・デリーで
四	Ξ	Ξ		第一七号)			で

書な で が が 側

(インド側書

簡

府との間 (農業普及

の第二次協定の有効期間の延長に関する交換公 センターの設置に関する日本国政府とインド政

わつて確認する光栄を有します。 両政府の代表者の間で最近到達した次の合意をインド政府に代 置に関するインド政府と日本国政府との間の第二次協定に関し、 月十三日にニュー 書簡をもつて啓上いたします。本官は、 • デリーで署名された農業普及センターの設 千九百六十八年十二

期間を千九百七十五年十二月十二日まで延長する。 語は「六年」と読みかえられるとの了解の下に、 本官は、 同 .協定第九条②の規定に従い、 閣下が前記の合意を日本国政府に代わつて確認され 同協定第八条②の「三年」の 同協定の有効

つて敬意を表します。 本官は、 千九百七十二年十二月五日に ニュー・デリーで 以上を申し進めるに際し、ことに重ねて閣下に向か れ

ば幸いであります。

Т •

P ・シン

駐インド日本国大使 小島太作閣下

(Indian Note)

New Delhi, 5th December 1972.

D.O.No.18-6/72-FAB

Excellency,

of the two Governments: reached recently between the representatives the honour to confirm, on behalf of the at New Delhi on December 13, 1968, I have ment of Agricultural Extension Centres signed Government of India, the following agreement Government of Japan concerning the Establishbetween the Government of India and the With reference to the Second Agreement

thereof, with the understanding that the term "three" in paragraph (2) of Article provisions of paragraph (2) of Article IX VIII of the Agreement is deemed to read December 12, 1975, in accordance with the The Agreement shall be extended until

of the Government of Japan, the agreement would be good enough to confirm, on behalf I should be grateful if Your Excellency

my highest consideration renew to Your Excellency the assurance of I avail myself of this opportunity to

ours sincerely,

(Signed) T. P. Singh

New Delhi. Ambassador of Japan to India, His Excellency T. Kojima.

ンドとの農業普及センター設置第二次協定の有効期間延長取極

(Japanese Note)

(日本側書簡)

の書簡を受領したことを確認する光栄を有します。 書簡をもつて啓上いたします。本使は、本日付けの貴官の次

(インド側書簡

本使は、さらに、

前記の合意を日本国政府に代わつて確認す

る光栄を有します。 つて敬意を表します。 本使は、以上を申し進めるに際し、

ことに重ねて貴官に向か

千九百七十二年十二月五日に ニュー・デリーで

インド政府農業省農業次官 エ・P・シン 閣下 小島太作

駐

インド日本国大使

Excellency, New Delhi, 5th December 1972.

date, which reads as follows: receipt of Your Excellency's Note of today's I have the honour to acknowledge the

"(Indian Note)"

my highest consideration. renew to Your Excellency the assurance of ment set out above. behalf of the Government of Japan, the agree-I avail myself of this opportunity to I have further the honour to confirm, on

(Signed) Taisaku Kojima Ambassador of Japan to India

Government of India, Ministry of Agriculture, Department of Agriculture, Secretary, Mr. T.P. Singh His Excellency

間を一九七五年十二月十二日まで延長することについての日印両政府間の了解を確認したものである。インド政府との間の第二次協定(昭和四十三年二国間条約集及び条約集第一八〇五号参照)の有効期この取極は、一九六八年十二月十三日に署名された農業普及センターの設置に関する日本国政府と